

平成31年2月1日

住環境価値向上事業協同組合（SAREX）会員 様

一般財団法人 建材試験センター  
工事材料試験所



## 「住宅基礎コンクリート品質管理試験料金」改定のお知らせ

拝啓 時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より建材試験センター工事材料試験所の業務に格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「住宅基礎コンクリート品質管理試験」料金ですが、現行の試験料金は、2008年より11年間同じ価格を維持してまいりました。しかしながら、その間建設業全体を取り巻く社会状況は激変し、また人材不足の影響もあり、品質試験を行う技術者の人件費高騰等コストの上昇が続いております。

当センターでは、業務の効率化などを推し進めコスト削減などの努力をしてまいりましたが、現行の試験料金の維持が困難となりました。

つきましては、平成31年4月1日（月曜日）打設分より「住宅基礎コンクリート品質管理試験一式」の料金を下記の通り改定する事と致しました。

建材試験センター工事材料試験所としては、これからも品質の維持向上等さらに努力していく所存です。何とぞ、現状をご賢察頂きご理解下さいます様、宜しく願い申し上げます。

敬具

現行料金 18,500 円 ⇒ 改定後料金 22,000 円（消費税抜）

上記の問合せについては、住宅基礎課 山下まで御連絡下さい。

電話番号：048-858-2791

# フレッシュコンクリートの品質試験における、塩化物量測定結果の報告方法変更のお知らせ

一般財団法人建材試験センター  
工事材料試験所 住宅基礎課

フレッシュコンクリートの品質試験において、塩化物量測定結果の記録紙の取扱いについてです。

現在、記録紙を台紙に貼り付け、成果品として提出していますが、今後は、フレッシュコンクリートの品質試験結果の空欄部分に記録紙を張り付けて提出とさせていただきます。

変更前

塩化物量測定結果に張付けて成果品として提出

変更後

フレッシュコンクリートの品質試験結果の空欄個所に張付けて提出

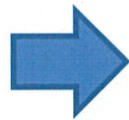
塩化物量測定結果 見本

施工者	〇〇住宅株式会社 ××支店	
工事名称	〇〇様邸新築工事	
打込箇所	基礎ベース	
プラント名	〇〇生コン機 ▲▲工場	
配合	呼び配合	スランプ 骨材寸法 : セメント 普通 27 : 15 20 : N
測定日	平成 29 年 6 月 8 日	
採取試験会社	〇〇環境株式会社	
使用測定器	ソルター C-6	

1_0t目①	1_0t目②	1_0t目③
塩分測定記録 測定日 16/06/08 測定時間 16:00 試料採取量 5.00g 試料乾燥量 4.909g 乾燥率 98.18% 乾燥温度 26.4℃ 水 量 100.0g/100g 粗骨材量 99.94g/100g	塩分測定記録 測定日 16/06/08 測定時間 16:00 試料採取量 5.021g 試料乾燥量 4.920g 乾燥率 98.18% 乾燥温度 26.9℃ 水 量 100.0g/100g 粗骨材量 99.94g/100g	塩分測定記録 測定日 16/06/08 測定時間 16:00 試料採取量 5.015g 試料乾燥量 4.929g 乾燥率 98.48% 乾燥温度 25.0℃ 水 量 100.0g/100g 粗骨材量 99.94g/100g
測定者 〇〇〇〇 ソルターC-6型		
0.020 k <sub>g</sub> /m <sup>3</sup>	0.021 k <sub>g</sub> /m <sup>3</sup>	0.018 k <sub>g</sub> /m <sup>3</sup>
1_0t目 平均値	0.02 k <sub>g</sub> /m <sup>3</sup>	

基準値 0.30 k<sub>g</sub>/m<sup>3</sup>以下  
国土交通省(旧建設省) 住宅標準 42号  
昭和51年6月2日  
コンクリートの耐久性確保に係る事項について(通知)



フレッシュコンクリートの品質試験結果

試験会社名: 〇〇環境株式会社

打込日 日29 年6 月8 日 時刻 〇 工種 基礎  
地区 〇 土 本 部 別 基礎  
新 工 者 〇〇住宅株式会社 ××支店 管理 〇 2 日 部 別 基礎  
材料 〇 日 部 別 基礎  
工事名称 〇〇様邸新築工事 検査 〇 日 部 別 基礎  
地区 〇 日 部 別 基礎

打込箇所 〇〇生コン機 ▲▲工場

配合 呼び配合 : スランプ 骨材寸法 : セメント  
普通 27 : 15 20 : N

測定日 平成 29 年 6 月 8 日

採取試験会社 〇〇環境株式会社

使用測定器 ソルター C-6

塩化物量測定結果

試料採取位置	試料採取量 (g)	乾燥後重量 (g)	乾燥率 (%)	乾燥温度 (℃)	水 量 (g)	粗骨材量 (g)
1	5.00	4.909	98.18	26.4	100.0	99.94
2	5.021	4.920	98.18	26.9	100.0	99.94
3	5.015	4.929	98.48	25.0	100.0	99.94

測定者 〇〇〇〇  
ソルターC-6型

0.020 k<sub>g</sub>/m<sup>3</sup> 0.021 k<sub>g</sub>/m<sup>3</sup> 0.018 k<sub>g</sub>/m<sup>3</sup>

1\_0t目 平均値 0.02 k<sub>g</sub>/m<sup>3</sup>

基準値 0.30 k<sub>g</sub>/m<sup>3</sup>以下  
国土交通省(旧建設省) 住宅標準 42号  
昭和51年6月2日  
コンクリートの耐久性確保に係る事項について(通知)